



兵庫県南部地震——地質・地盤と災害——

報告書販売のお知らせ

日本応用地質学会では全国地質調査業連合会の協賛を得て1995年12月に東京駿河台記念講堂で最終報告会を実施いたしました。この報告は日本応用地質学会内に設置した「阪神・淡路大震災調査委員会」がとりまとめた報告書をもとに最終報告会として実施されたものです。

調査委員会は本学会会長小島圭二氏を委員長として第一～第三分科会に別れて取り組んでおります。

第一分科会：地震動と活断層（主査：田中芳則、委員17人）

第二分科会：地盤・地震動と構造物（主査：井上大栄、委員18人）

第三分科会：地震動と地盤災害（主査：大島洋志、委員15人）

委員の面々は日本応用地質学会の会員で大学関係、建設省土木研究所、建設省国土地理員、農林水産省構造改善局、通商産業省工業技術院地質調査所、科学技術庁国立防災科学技術センター、東京都土木研究所、鉄道総合技術研究所、電力中央研究所、大手建設会社研究所、建設コンサルタントに所属する優秀な技術者です。

これらの研究成果は現地踏査、各種試験関係を応用地質学の目でとりまとめたもので、1995年東北地質調査業協会の協賛を得て仙台で実施した日本応用地質学会全国研究発表会でも一部が発表、ワークショップ及びポスターセッションで紹介されております。

1996年は活断層の追跡調査、防災点検、防災台帳作成等の防災に関係する仕事が多くなると考えられます。

この報告書はこれらの良い見本となるものと考えられます。

記

・販売価格：5,000円

・販売先：日本応用地質学会東北支部（応用地質株式会社 仙台支店内）

983 仙台市宮城野区萩野町3丁目21番2号（TEL 022-237-0471）

幹事 成田 賢 宛 （FAX 022-283-1801）